

## 2019年 第7号 ご挨拶

無線通信からコネクテッドな世界への移行が始まり、多様な顧客ニーズに直接答えられるかどうか、企業の成長及び持続可能性に大きな影響を与えるようになってきました。R&D が一層重要なものになる中で、それを支える人材の確保にも各会社がしのぎを削っています。さらにデジタル技術への依存度が高い世界では、セキュリティについても新たな対応が必要となっています。

全体を俯瞰的に眺めてみると近い将来には従来の産業の境界線やサプライチェーン自体も破壊的に変化し、新しいエコシステムを実現するための企業間交流及び協力が求められています。

KPMG 中国 GJP 中国総代表 高部 一郎

## 1. 半導体 : コネクティッドな世界のバックボーンとして、半導体業界の未来は明るい

KPMG は、世界半導体連盟と連携し、世界の様々な地域、企業規模、業界セグメントの半導体企業のシニアエグゼクティブ 149 名を対象に、2019 年以降の展望について調査を実施しました。IoT（コネクティッドホーム、スマートシティ、インダストリアル IoT、個人用ウェアラブル機器など）や AI など新たなテクノロジーの爆発的な発展は、チップメーカーによる、改善された新しい製品・ソリューションの開発に拍車をかけています。半導体業界の競争は非常に厳しく、特に大企業は、破壊的技術の導入や新たな事業領域への多角化を進めています。

世界的な貿易戦争によって地政学的・経済的な不確実性もたらされていますが、これらの問題も、米国および中国市場の重要性を低下させるものではないと、半導体担当エグゼクティブの目には映っています。回答者の大半は、経済大国であり従来からの半導体大国であるこれら 2 国を、自社の 3 年間の収益成長にとって最も重要な地域とみなしており、米・中を重視する回答率は、他の全ての地域をはるかに上回っています。

- > [全文はこちら](#)（日本語）
- > [全文はこちら](#)（英語）

## 2. グローバル・オートモーティブ・エグゼクティブ・サーベイ 2019 - Vehicle2Grid へのシームレスな移行は「アイランド」の宝庫だ -

2030年までの自動車業界の最も重要な主要トレンドとして、「コネクティビティとデジタル化」が第1位になりました。2016年以降、未来の新たなモビリティ・エコシステムが、シームレス、個別化、安全、そしてオンデマンドという4つの柱に支えられながら発展してきたことがその理由です。「コネクティビティ」が、自動車の中で提供される付加サービスとコンテンツを実現するために唯一かつ、最も重要な前提条件であることは明らかです。今回、コネクティビティが再び首位に返り咲いたことは、新しいエコシステムの発展に伴った、使いやすいシームレスなマンマシン・インターフェースに対するニーズの大きさを浮き彫りにしています。

中国を支配しているのは巨大ICT企業であり、特に経済とキャッシュポジションの観点から見た場合、そうした状況が顕著です。今回の調査結果では、中国のICT企業が、データ所有権に関する立場と勢力の強化をも成し遂げられたことが示されています。すなわち、エグゼクティブの過半数が依然として車両データは自動車メーカーに帰属すると考えているとはいえ、すでにほぼ4人に1人のエグゼクティブが、最終的にはICT企業がデータ争奪戦を制することになるだろうと考えており、その見方は過去数年にわたって着実に増加してきています。現在、ICT企業は、すでに先進的な顧客プロファイリングを導入しており、自社の顧客がどのような存在であるかについての透明性を高めています。これもやはり投資によるものであり、たとえば、Alibabaはソフトウェア、小売、娯楽、またはコネクティビティの新興企業に投資しています。

> [全文はこちら](#) (日本語)

> [全文はこちら](#) (英語)

こちら是非ご参照ください (英語) : [KPMG's Automotive Institute Publication Platform](#)

## 3. オートノミー (自動運転車) : 消費者のための信頼実現

自動運転車の進歩は、自動運転の世界への参加と拡大を推進する統一的なプラットフォームが確立されることで、ネットワーク効果により促進される可能性があります。自動運転を大衆化するための共有プラットフォームには、道路と同様にルールが必要となります。それに、ホリスティック (全体を網羅する) テクノロジーガバナンスは、各都市の次世代モビリティエコシステムの基礎となる共有テクノロジープラットフォームの信頼性と完全性を確保するために必要なものです。

このフレームワークは、モビリティエコシステムの参加者の行動を管理・制御しテクノロジーの質、データのプライバシーとセキュリティ、テクノロジーの統合、コンプライアンスなどの分野で基準を策定します。異なるテクノロジー間でプラットフォームを通じてデータがいつ、どこで、どのように移動するのかについてルール、ポリシー、基準を規定し、通信が途切れないようにするとともに、データが必要な時に必要な場所へ完全な状態で届き、損失、盗難、誤用、改ざん、その他の危険な状態に晒されないようにします。

> [全文はこちら](#) (日本語)

> [全文はこちら](#) (英語)

## Contact us お問い合わせ先

GJP China Markets: [gjpmarkets.china@kpmg.com](mailto:gjpmarkets.china@kpmg.com)

Tel: [+86 \(21\) 2212 2247](tel:+862122122247) (日本語)